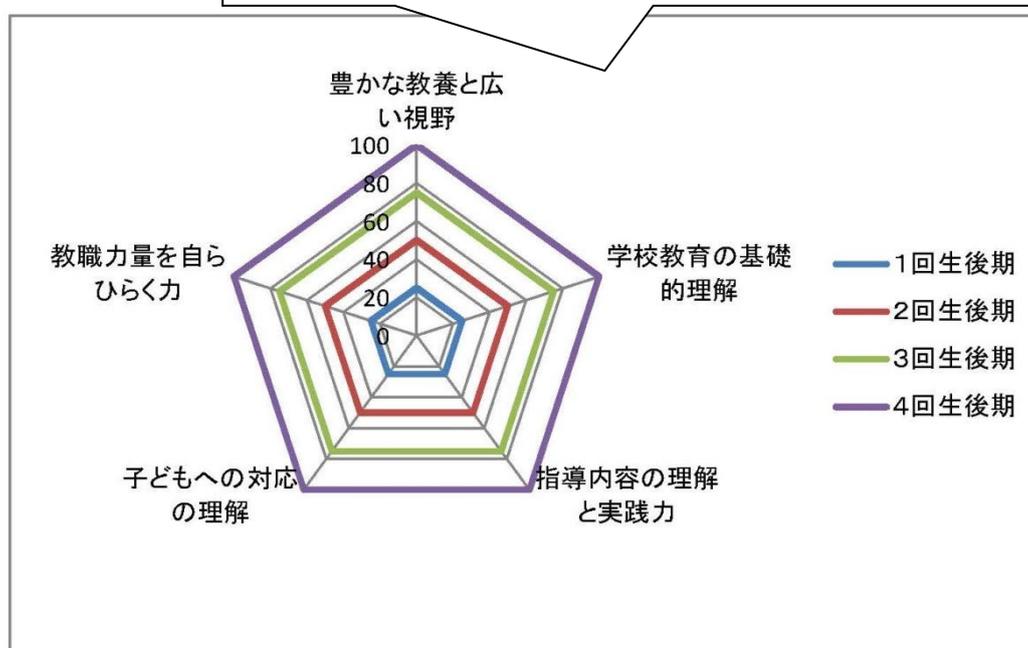


ディプロマ・ポリシーに係る到達度について

- ・ディプロマ・ポリシーへの到達度は卒業要件単位数の範囲内で算出する。
- ・各DPと授業科目との対応関係はカリキュラムマップに整理する。
- ・複数のDPに関連する科目であっても最も重要度の高いDPに関連づける。
- ・到達度に関して、卒業研究、自由選択科目を除く各授業科目群の卒業要件単位数に成績（秀：1.0）を乗じた数値を対応するDPに分配し、4（5）年間の最大値とする。
- ・履修した単位数に成績（秀～可）を加味し、成績に応じた係数を単位数に乗じて、成績の高い科目から順にDPに分配する。

豊かな教養と広い視野の例

教養基礎、共通基礎の29単位に秀（1.0）を乗じた値を最大値として設定。2回生終了時に100の位置まで届いた場合、学年進行につれて、色を変えて描写到達の目安としての（ 29×0.8 ）のライン、単位修得基準としての（ 29×0.6 ）のラインを表示



◎各授業に乗じる係数

- 1.0 秀（成績評価が100点満点中、100点の場合）
- 0.9 秀（成績評価が100点満点中、90～99点の場合）
- 0.8 優（成績評価が100点満点中、80～89点の場合）
- 0.7 良（成績評価が100点満点中、70～79点の場合）
- 0.6 可（成績評価が100点満点中、60～69点の場合）
- 0.0 不可（成績評価が100点満点中、59点未満の場合）

※評価コード（秀・優・良・可）で評価する授業科目（教育実習）の場合、秀は0.9とする。

※認定科目の場合は、以下のとおり取り扱う。

- 1.0 合格
- 0.0 不合格